

## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 エスビー食品株式会社

コード番号 2805 URL <http://www.sbfoods.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 雅也

問合せ先責任者 (役職名) 管理サポートグループ財経管理室室長 (氏名) 寺尾 隆一郎

TEL 03-3558-5531

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	97,305	△1.4	3,823	△18.9	3,619	△16.8	2,162	25.6
24年3月期第3四半期	98,714	△0.1	4,715	△10.5	4,349	△5.5	1,721	△35.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,487百万円 (32.4%) 24年3月期第3四半期 1,878百万円 (△21.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	62.25	—
24年3月期第3四半期	49.53	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	99,748	30,098	30.2
24年3月期	97,142	28,118	28.9

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 30,098百万円 24年3月期 28,118百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
25年3月期	—	7.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,000	△1.9	3,100	△25.8	3,000	△27.3	1,250	△3.6	35.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	34,885,585 株	24年3月期	34,885,585 株
25年3月期3Q	160,694 株	24年3月期	135,556 株
25年3月期3Q	34,734,924 株	24年3月期3Q	34,753,438 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的と判断される前提に基づくものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる場合があります。上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景として緩やかな回復が見られましたものの、世界経済の減速や円高の長期化により、先行き不透明な状況が続きました。

食品業界におきましては、お客様の節約志向は依然として強く、また原材料価格も不安定な状況が続くなど、厳しい環境で推移しました。

このような状況のなかで、当社及び連結子会社（以下「当社グループ」といいます。）は、企業理念「真の顧客満足の追求」のもと、お客様の視点に立って、当社グループの強みでありますスパイスとハーブを核とした事業活動を推進してまいりました。新たな価値の訴求や創造をテーマにした製品開発を進めますとともに、おいしさや楽しさを広げる食の総合的なプロモーションを展開してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比14億8百万円減の973億5百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

セグメント別の業績は、以下の通りであります。

なお、各セグメントの売上高は、セグメント間内部売上高消去後の数値を記載しております。

#### (1) 食料品事業

食料品事業の売上高は、前年同期比15億2百万円減の896億40百万円（同1.6%減）となりました。

#### (2) その他

その他の売上高は、前年同期比93百万円増の76億65百万円（同1.2%増）となりました。

セグメント及び製品区分別の連結売上高の詳細につきましては、8ページ「4. 補足情報」をご参照ください。

一方、利益面におきましては、売上高の減少に加え、原材料価格の上昇等により売上原価率が増加したこと、また競争激化により販売促進費の割合が増加したことから、営業利益は前年同期比8億92百万円減の38億23百万円（同18.9%減）、経常利益は前年同期比7億30百万円減の36億19百万円（同16.8%減）となりましたが、四半期純利益は、前連結会計年度において発生した法人税率の引下げに伴う繰延税金資産の取崩しがなくなったことなどから、前年同期比4億41百万円増の21億62百万円（同25.6%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して26億6百万円増加し、997億48百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末と比較して6億26百万円増加し、696億50百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して19億79百万円増加し、300億98百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加16億78百万円などがあったことによるものであります。この結果、自己資本比率は30.2%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績につきましては、市場環境や今後の原材料価格の動向など引き続き不透明な要因がありますが、当第3四半期連結累計期間において当初の予想より原価の上昇が抑えられたことや経費削減の状況を勘案し、平成24年11月2日に発表いたしました平成25年3月期通期の連結業績予想を修正しております。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,450	15,618
受取手形及び売掛金	25,261	29,906
商品及び製品	4,750	4,478
仕掛品	1,398	978
原材料及び貯蔵品	3,801	4,372
その他	9,003	6,967
貸倒引当金	△927	△903
流動資産合計	58,737	61,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,075	9,848
機械装置及び運搬具(純額)	4,798	4,457
土地	10,102	9,963
その他(純額)	1,841	2,147
有形固定資産合計	26,817	26,417
無形固定資産		
のれん	22	20
その他	560	607
無形固定資産合計	583	627
投資その他の資産		
投資有価証券	4,573	4,688
その他	7,091	7,214
貸倒引当金	△661	△616
投資その他の資産合計	11,002	11,285
固定資産合計	38,404	38,330
資産合計	97,142	99,748

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,300	11,769
短期借入金	22,731	26,500
未払法人税等	703	1,033
賞与引当金	1,168	575
資産除去債務	2	—
その他	10,500	10,761
流動負債合計	46,406	50,640
固定負債		
長期借入金	13,312	10,297
退職給付引当金	6,068	6,283
債務保証損失引当金	343	339
資産除去債務	124	121
その他	2,769	1,968
固定負債合計	22,617	19,009
負債合計	69,023	69,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,744	1,744
資本剰余金	5,344	5,344
利益剰余金	24,606	26,285
自己株式	△103	△123
株主資本合計	31,592	33,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	405	719
土地再評価差額金	△3,831	△3,835
為替換算調整勘定	△47	△36
その他の包括利益累計額合計	△3,473	△3,152
純資産合計	28,118	30,098
負債純資産合計	97,142	99,748

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	98,714	97,305
売上原価	55,354	55,405
売上総利益	43,359	41,900
販売費及び一般管理費		
販売促進費	23,227	23,286
その他	15,417	14,790
販売費及び一般管理費合計	38,644	38,077
営業利益	4,715	3,823
営業外収益		
受取利息	68	83
受取配当金	112	117
不動産賃貸料	36	28
貸倒引当金戻入額	3	—
為替差益	—	19
その他	117	131
営業外収益合計	338	379
営業外費用		
支払利息	495	493
貸倒引当金繰入額	162	69
為替差損	18	—
その他	27	20
営業外費用合計	704	584
経常利益	4,349	3,619
特別利益		
固定資産売却益	2	167
貸倒引当金戻入額	—	4
債務保証損失引当金戻入額	—	4
その他	4	14
特別利益合計	6	190
特別損失		
固定資産除却損	23	22
投資有価証券評価損	165	353
ゴルフ会員権評価損	36	4
貸倒引当金繰入額	24	—
債務保証損失引当金繰入額	59	—
災害による損失	32	—
その他	195	61
特別損失合計	537	441
税金等調整前四半期純利益	3,819	3,368
法人税、住民税及び事業税	1,555	1,356
法人税等調整額	542	△150
法人税等合計	2,098	1,206
少数株主損益調整前四半期純利益	1,721	2,162
四半期純利益	1,721	2,162

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,721	2,162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	314
土地再評価差額金	188	—
為替換算調整勘定	△8	10
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	157	324
四半期包括利益	1,878	2,487
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,878	2,487
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食料品事業				
売上高					
外部顧客への売上高	91,142	7,572	98,714	—	98,714
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16	22	38	△38	—
計	91,158	7,594	98,753	△38	98,714
セグメント利益	4,471	210	4,681	34	4,715

(注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調理済食品、外食事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額34百万円は、セグメント間取引消去34百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「食料品事業」セグメントにおいて、地価の継続的な下落等により回収可能価額が帳簿価額を下回っている遊休資産に関し、減損損失を計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては167百万円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	食料品事業				
売上高					
外部顧客への売上高	89,640	7,665	97,305	—	97,305
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	5	5	△5	—
計	89,640	7,670	97,311	△5	97,305
セグメント利益	3,554	236	3,791	32	3,823

(注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調理済食品、外食事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額32百万円は、セグメント間取引消去32百万円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## セグメント及び製品区分別連結売上高

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント及び製品区分別の連結売上高は以下の通りであります。

(単位：百万円)

セグメント及び製品区分	前第3四半期 (累計)	当第3四半期 (累計)	増減額	増減の主な要因
食料品事業	91,142	89,640	△1,502	
スパイス&ハーブ	15,442	16,039	597	シーズニングスパイス等 (増加)
即席	25,862	24,852	△1,010	即席カレー、即席シチュー (減少)
香辛調味料	23,418	22,544	△873	ラー油関連製品 (減少)
インスタント食品その他	26,418	26,203	△214	レトルト製品 (減少)
その他	7,572	7,665	93	調理済食品 (増加)
計	98,714	97,305	△1,408	